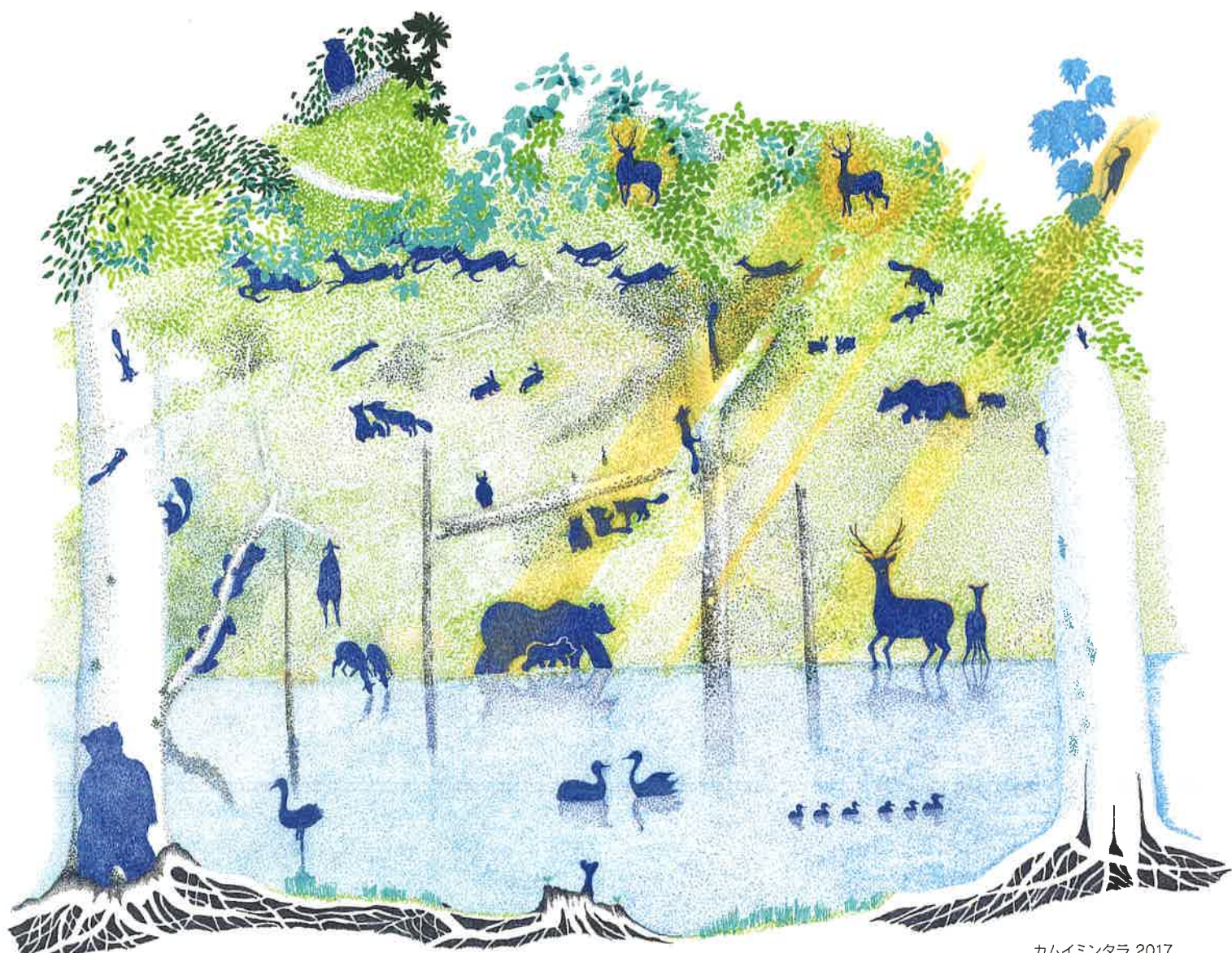




カムイミントラ 2017

森のささやきが 聞こえますか

倉本聰の仕事と点描画展

2020年1月5日(日) ▶ 2月24日(月) 10:00 ~ 18:00 最終入館17:30
休館: 1/14(火)・20(月)・27(月) 2/10(月)・17(月)



観覧料: 一般¥1,200/高大生¥700

中学生以下無料 前売/団体(20名様以上)¥200引

手帳(身体障害者/療育/精神障害者保健福祉)提示者及び介護者1名無料
[大分市美術館年間パスポート利用可能/コレクション展も併せて観覧可能]

昔、神々は緑の国と遊んだ
パイオの人たちはどういう場所を
カムイミントラに神々の遊び場
と、こっそり呼んだ



倉本 聰《1935年~/東京都出身》

63年:脚本家として独立。
77年:北海道富良野市に移住。
84年~富良野塾(現:富良野GROUP)主宰。
06年~NPO法人富良野自然塾主宰。
17年:テレビ朝日『やすらぎの郷』脚本。
19年:テレビ朝日『やすらぎの刻 道』放送中。

冬

森に還る/2016



森が眠る
時が凍る
俺は冬に溶け
森に還る

春

遭遇/2017



今頃がまだ、ポツリ見ると
顔のワマが、すぐそばに
ヤバイ！
どうとあさりつけたら
良ハ、太陽が、どうでも云い
安ハ、あんまり
と僕のうさを見たら
僕は、顔が、バカッ
おまが、あまんこ！
と叫んで逃げた
クワは、手を、震く、なだうか

落葉/2016

秋



彼は、
恋をする
時、
なれた、
はな、
一生

雪は、
雲の、
只、
つとめ、
果てる



木は水の柱
土は水の創る、
パネン、
富雄

木は水の柱/2015

夏

北海道富良野を拠点にTVドラマ・映画など数多くの名作を世に送り続けている脚本家 倉本聰。
木の一本一本にドラマを見出して描いた点描画に、木のつばやきを書き添えた倉本独自の作品。
更に、ドラマ原稿や番組セットなど脚本家の仕事もご覧頂ける、倉本聰の創造空間です。



【北の国から】石の家(夜間撮影)セット/1995



【北の国から】
瑠衣袋/1981



【やすらぎの刻】道
原稿/2019

舞台



【富良野塾】起草文



【走る】写真

展覧会公式グッズ販売

菓子・ステーションナリー・雑貨・書籍・複製画etc



「森の忘れもの」(お菓子)



「北の国から」
カレンター
ストリップ



倉本展画集



大分市美術館[大分市上野865]アクセス
《JR大分駅/上野の森口》→バス:約9分/タクシー:約5分
《東九州自動車道/大分IC》→自動車:約10分[◎130台]

前売券:一般¥1,000/高大生¥500

《2020年1月4日迄発売》
ローソン/ローチケ[Lコード:82454]
セブン・イレブン/チケットぴあ[Pコード:685-041]
イープラス[http://eplus.jp] トキハ会館
《2019年12月27日迄発売》
大分合同新聞社・プレスセンター
大分市美術館 OABガーデンスタジオ5



大分市美術館
OITA ART MUSEUM
097-554-5800

問

CAB イベント: 097-538-6611